

単元構想

5年

単元名「環境の変化に着目した井野川の歴史について調べよう」 **23時間予定**

単元の系統

4年「井野川の自然学習」

5年「環境の変化に着目した井野川の歴史について調べよう」

6年「各教科における環境教育」 目指す子ども像「豊かな心でたくましく生きる子」

目 標	井野川を取り巻く歴史的な環境の変化に関心を持ち、地域住民と関わりながら、課題別にその変化の様子を追求することができる。 課題追求に当たり、ゲストティーチャーの話を参考にしたり、実地調査をしたりして、井野川を取り巻く環境に関する情報の収集・活用を行うことができる。 収集した情報をもとに環境の変化に着目した「井野川歴史年表」を作成し、身近な地域の環境を見直すための情報の発信を行っていくことができる	評価規準	関意態：井野川を取り巻く環境の変化に興味を持ち情報収集や調査活動をもとに、進んで歴史年表作りに取り組むことができる。 思考・判断：環境を大切にするために、自分でできることを考えながら、年表作り、フォーラム、地域の人とのふれあいを行うことができる。 表現力：自分の課題解決のために必要な情報や資料を集めることができる。収集した情報や資料をもとに、自分の発想を生かした歴史年表を作ることができる。 コミュニケーション能力：課題解決のために、地域住民や専門家から情報収集を行ったり、フォーラムで自分の考えを話すことができる。	地域素材や人材 井野川の変化の素材 生き物・植物・生活・災害 ・汚れの原因・道・水辺の様子・病気・川遊び・用水路・護岸・住宅や住民の数・工場の取り組み等 人材 須藤区長・小日向さん・丸岡さん・加藤さん・長寿会等・保護者
--------	--	-------------	--	--

学習過程	学習活動	時間	学習形態	活動場所	教師の支援や指導上の留意点	評価規準及び評価方法
つかむ	井野川は昔どんな川だったのかを知る。	2	一斉	多目的室	<ul style="list-style-type: none"> 4年の時の学習を想起させたりして、今現在の井野川のイメージを考えさせる。 井野川の昔の写真を見せたり、ゲストティーチャーの話や聞いた話、井野川と取り巻く環境や人々の意識が変化してきていることに気づかせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 井野川のことをイメージすることができる。(ワークシート・観察)
	井野川はどんな川なのか、実際に自分の目で確かめる。	4	グループ	井野川	<ul style="list-style-type: none"> 井野川をグループごとで調査活動を行うようにする 地域の人にも、現在の井野川のイメージや昔の井野川のイメージを聞かせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで調査や五感に感じたことを記録することができる。(ワークシート・観察)
ふれる	環境の変化に着目した井野川の歴史について調べる計画を立てることができる	2	一斉 グループ	多目的室 各教室	<ul style="list-style-type: none"> 前時のゲストティーチャーの話をもとに、各自が持った課題をグループごとに話し合い、計画づくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> グループの課題を決め、計画を立てることができる。(ワークシート・観察)
かかわり合う	グループごとに取材・調査活動を行い、井野川の環境の変化を年表に表す。	11	グループ	各教室 地域 井野川 多目的室 理科室 教室	<ul style="list-style-type: none"> 課題が決まらない、広がらない場合は、教師がいくつかの例を提示する。 教師と相談しながら、課題解決の見通しを持たせる。 ゲストティーチャーのアドバイスや地域の人への質問、現地調査を通して課題追求ができるようにする。 年表は事実と原因、その人の井野川に対する思い、自分の感じたこと、考えたことを文章、絵図等でまとめさせるようにする。 各グループの年表を時代ごとに比べ、課題別の井野川の変化の相関関係をとらえさせる。 年表作りから感じたこと、思ったことをもとに、「十年後の井野川の生き物たちへ」、「十年後の井野川周辺に住む人たちへ」という視点を入れた未来年表を各自で作るようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決に必要な情報や資料を集めることができる。(ワークシート) 課題別に歴史年表を作成することができる。(観察・歴史年表)
むかいあう	自分たちでできることは何かを考え歴史年表に井野川の未来を入れる。		各自	各教室	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考え、思い、夢のつまった未来年表を作ることができる。(観察・未来年表) 	
本時は						
4 / 11						
生かす	地域フォーラムを開く。	4	グループ	各教室	<ul style="list-style-type: none"> 調べたことや感じたこと、考えたことをどのように伝えるのが良いかを考えさせ、地域フォーラムに向けての準備をさせる。 お世話になった人や地域の人を招いて、調べた井野川の歴史を年表や紙芝居、劇で発表するようにする。 自分たちの実践から考えたことや思い、夢のつまった未来年表をもとに、招待した人たちと未来の井野川について話し合う。 自分たちや地域の人たちが、井野川の環境を守るためにこれからできることは何かを話し合うようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの思いや願い、夢を友だちや地域の人たちに伝えることができる。(発表の様子)
働きかける			一斉			